

南浦和中だより

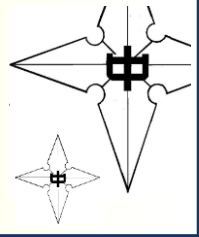
〒336-0026 さいたま市南区辻 6-1-33

TEL 048(863)0753

FAX 048(836)1589

さわやか相談室直通

TEL 048(837)5909



『ひまわりの約束』



校長 おお こう うち のり かず 大河内 範一

春爛漫のこの時季に、夏の花であり、南区の花である「ひまわり」の話を書くことにする。

太陽に向かってまっすぐに伸びて咲くひまわりは、その大きくて黄色い花びらや勇壮な姿で、多くの人々を魅了し、私たちに勇気や希望を与えてくれている。ひまわりは世界各国でも愛されていて、例えばフランスでは、太陽の花として知られ、明るさや喜び、友愛や忠誠の象徴とされている。

ひまわりは芸術作品や文学にもよく登場するのだが、特に有名なのがゴッホの代表作の「ひまわり」シリーズである。ゴッホにとってひまわりは、常に理想を追い求める芸術家の象徴だったようで、鮮やかな黄色はゴッホの内なる情熱や精神的な輝きを表していると言われている。(東京都内の美術館でも観ることができますよ)

私自身もひまわりにまつわる旅行の思い出がいくつかある。山梨県の明野では、南アルプスをバックにひまわりが咲き誇っていて、その中に入り込んで写真を撮ったものだ。(あの頃は若かったなあ、私も、妻も・・・) 北海道の北竜町では、約200万本のひまわりが丘の斜面に並んでいるという圧巻の景観の中を、家族と愛犬でドライブした。鮮やかなひまわりの黄色とともに、はっきりと記憶に刻まれているのである。

「ひまわり畑」は本校の校舎内でも見ることができる。ひまわりの写真が印刷されているタペストリー(壁に吊り下げて使用する布のこと。ネットで安価で手に入れることができる)が校内のあちらこちらに貼ってあるのだ。この場所は本校の「パワースポット」だと勝手に認定しているのだが、何かの時にはここを訪れて、元気で前向きになる神秘的なパワーを吸収してほしい。(新入生諸君はぜひ探してみね)

ひまわりの花言葉は「あなたを幸せにします」である。南区が誇るひまわりを通じて、澁刺と希望に満ちた気持ちになり、みんなで一緒に頑張り、みんなで一緒に幸せになっていくことを約束しようよ。

さて、令和7年度がスタートした。カラフルなものや色鮮やかなものが大好きな私は、今年度も校内を美しく彩ったり、アートのパワーを駆使したりして、安心・安全で明るい学校づくりを推進しようと考えている。また、学校教育目標の副題である『学校に携わる全ての人々の Well-being を実現するために』は継続していく。「将来にわたる持続的な幸せ」「人生の満足感や幸福感」など、広くて深い意味が込められているので、保護者や地域の方々にも、学校からたくさんの幸せを発信できるといいなと思っている。生徒の皆さん、そして保護者や地域の方々など、本校に関わる全ての人々に幸運が舞い込むことを願って、教職員一同、ひまわりのように明るく爽やかに頑張っていけますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。